

国民健康保険魚沼市立小出病院見守り支援システム購入 仕様書

1. 構成機器及び数量

眠り SCAN（センサーマット） 2 枚
eye カメラ本体 WiFi 2 台
取り付けマウント（移動式） 2 個
eye カメラアプリライセンス 1 式
デスクトップパソコン eye 対応 1 式
（詳細は「6. 調達機器構成表」のとおり）

2. 設置場所

国民健康保険魚沼市立小出病院（以下「小出病院」という。） 2 階 病棟

3. 履行期限

令和 7 年 3 月 31 日まで

4. 見守り支援システムに関しての性能、機能などに関する要件

下記の主要な機器の性能及び機能に関する要件を満たしていること。

4 - 1 眠り SCAN（センサーマット）について、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 1 - 1 センサーマットの外形寸法は、全幅約 780mm×全長約 245mm×高さ約 15mm（シート部高さ：約 10mm）の範囲内であること。
- 4 - 1 - 2 本体をマットレスの下に敷いて人の体動（寝返り、呼吸、脈拍など）を捉え、睡眠状態（睡眠／覚醒／離床）を測定することができること。
- 4 - 1 - 3 患者の睡眠状況をリアルタイムで確認でき、かつ離床センサー機能も有するものであること。
- 4 - 1 - 4 測定したデータを内蔵メモリに記録し、PC やモバイル端末に連動させ、画面表示にて確認できること。
- 4 - 1 - 5 ランプ表示があり、電源 ON／OFF 状態、Wi-Fi 接続状態をそれぞれの LED の点灯／点滅／消灯で確認することができること。
- 4 - 1 - 6 医療機器であること。

4 - 2 eye カメラについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 2 - 1 眠り SCAN と連携することで通知が鳴った際にカメラが起動し、動作を確認することができる機能を有すること。

- 4 - 2 - 2 眠り SCAN アプリからカメラボタンを押すことで病室の状況を確認することができる機能を有すること。
- 4 - 2 - 3 プライバシーに配慮し、画質を3段階で変更できる機能を有すること。
- 4 - 2 - 4 夜間病室が暗い状態でも確認できるようにカメラは赤外線機能を有すること。

4 - 3 デスクトップパソコンについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 3 - 1 眠り SCAN と連携することができ、眠り SCAN eye の画像を表示できること。

5. 性能・機能以外の要件

- 5 - 1 上記のほか、「7. 納入等に関する諸要件」に基づき対応すること。

6. 調達機器構成表

No.	調達物品名	参考形式	参考メーカー	数量	備考
	見守り支援システム			1 式	
	【内訳】				
1	眠り SCAN (センサーマット)	NN-1530P	パラマウントベッド	2 枚	
2	eye カメラ本体 WiFi	KX-Z8192	パラマウントベッド	2 台	
3	取り付けマウント (移動式)	KX-Z8195	パラマウントベッド	2 個	
4	eye カメラアプリライセンス		パラマウントベッド	1 式	
5	デスクトップパソコン eye 対応			1 式	

7. 納入等に関する諸要件

7 - 1 納入要件

- 7 - 1 - 1 機器及び付属品は、入札時点で製品化されていること。
- 7 - 1 - 2 納入・設置までに機器の仕様変更等がある場合は、その情報を発注者へ提供し、協議のうえ、最新の仕様で引き渡すこと。
- 7 - 1 - 3 発注者と協議のうえ、適切な地震対策を施すこと。
- 7 - 1 - 4 機器設置において、所轄保健所等関係諸官庁への申請・届出・協議の必要がある場合は、使用開始時期を見極め一連の諸検査・手続き全般の作業を行うこと。また、その費用は、応札価格に含むこと。
- 7 - 1 - 5 機器搬入時、必要に応じて搬入経路の壁・床・天井面の養生を施すこと。また、別途指示のあった場合は、その指示に従うこと。

- 7 - 1 - 6 機器搬入等に要する光熱水費等の負担については、発注者と協議すること。
- 7 - 1 - 7 機器搬入及び据付工事等で、過って小出病院の躯体・設備・器物等に損傷を与えた場合は、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従い、自己の負担において修復すること。
- 7 - 1 - 8 納入・設置についての費用は、応札価格に含めること。

7 - 2 保守点検体制

- 7 - 2 - 1 機器・付属品等の保証期間は検収後 1 年とし、保証期間内の点検・調整等は無償で行うこと。なお、期間終了前の点検・調整は必須とすること。
- 7 - 2 - 2 必要な消耗品及び故障等の部品について、安定供給が確保されていること。
- 7 - 2 - 3 必要な消耗品、部品及び故障時等の対応について責任を持つこと。
- 7 - 2 - 4 持帰り修理や、修理に時間を要する場合等は、必要に応じて代替機を準備すること。

7 - 3 教育体制

- 7 - 3 - 1 取扱説明書は日本語とし、発注者が要求する部数を用意すること。
- 7 - 3 - 2 小出病院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、安定・安全稼動に関する技術や障害発生時の対応技術等を習得できるよう十分な指導を行うこと。
- 7 - 3 - 3 小出病院が運用確認（シミュレーション）等を実施する時は、上記「7 - 3 - 2」が十分に理解されているかを確認・指導し、実運営に向けて支障の無いようにサポートすること。
- 7 - 3 - 4 機器稼動後一定期間は、発注者の求めに応じて技術者を派遣させ、機器の稼働性能を確認すると共に、小出病院関係職員の使用操作に対し随時指導すること。なお、期間は小出病院と協議すること。
- 7 - 3 - 5 安定運用となった後においても、発注者から機器使用指導等の依頼があった場合は、速やかに応じること。

7 - 4 その他

- 7 - 4 - 1 本仕様書に記載なき事項で疑義が発生した場合は、発注者と協議し解決にあたること。
- 7 - 4 - 2 本仕様書に記載なき事項で発注者から追加要請があった場合は、発注者と協議し検討のうえ、対応すること。
- 7 - 4 - 3 受注者は、後日別途定める様式により、履行届、納入物品金額内訳書及び納入物品写真を提出すること。